人と自然が彩る　なんか居心地のいいまち　ブナ北限の里　黒松内町

広報 くろまつない

Public Information kuromatsunai No.527
10
令和３年

主な内容

「日本で最も美しい村連合」加盟 10 周年

the most beautiful villages in japan

○表紙写真　東京２０２０オリンピック野球日本代表 稲葉監督からの打撃指導・・・キッズサマーキャンプ in 黒松内

「日本で最も美しい村」連合加盟10周年

日本で最も美しい村を目指して

平成23年10月、本町は、まちのイメージアップに繋げ、都市との交流を一層推進するため、ＮＰＯ法人「日本で最も美しい村」連合に加盟しました。

町民の皆さんと町が協働で「日本で最も美しい村」を目指す取組は、ふるさと黒松内を守り・育む活動として着実に根付いています。

連合加盟から10年

失ったら二度と取り戻せない全国の農山村の景色や環境を守り、地域資源としての活用により地域経済の発展を目指すＮＰＯ法人「日本で最も美しい村」連合に本町が加盟して10年が経過しました。

その間、連合に登録されている本町の地域資源である「統一感のある農村風景」と「天然記念物 歌才ブナ林」を守り育てるための活動など様々な事業に取り組んできました。

「統一感のある農村風景」を維持するため、クリーンボックスの規格統一のための助成や景観修景事業による建物の色彩の統一化の奨励、景観を阻害する廃屋撤去事業などを実施してきました。

また、クリーン作戦や全町一斉除草作業などの町民一丸となった取組の実施、毎年春には町内各所を花で彩るフラワー推進協議会の活動の支援などを行ってきました。

平成30年に国の天然記念物指定90周年を迎えた「歌才ブナ林」は、まちのシンボルとして多くの方々に親しまれ続けています。

今後も町民の皆さんとともに積極的な地域資源の保全活動に取り組んでいきます。

「日本で最も美しい村」連合とは・・・

「日本で最も美しい村」連合は、素晴らしい地域資源を持つ美しい町や村、地区が「日本で最も美しい村」を宣言することで自らの地域に誇りを持ち、生活の営みにより形成されてきた景観・環境や地域の伝統文化を守り、これらを活用することで観光的付加価値を高め、地域の資源の保護と地域経済の発展に寄与することを目的としています。

ＮＰＯ法人として平成 17 年 10 月に７つの村から始まり、現在は全国 61 の町村と地域（うち道内９町村）が加盟する団体となりました。

the most beautiful villages in japan

フォト&動画コンテスト2021開催中!!

「日本で最も美しい村」連合では、例年行っているフォトコンテストに加え、今年は動画コンテストも実施しています！

みなさんが撮影したお気に入りの写真や動画を応募してみましょう！

なお、応募の概要は、下記に記載のとおりです。詳しくは連合公式ＨＰを御覧ください。

○募集期間
令和３年 11 月 30 日（火）まで

○応募テーマ
「日本で最も美しい村」の魅力が伝わる写真又は動画

「日本で最も美しい村」村食材活用レシピコンテスト2021

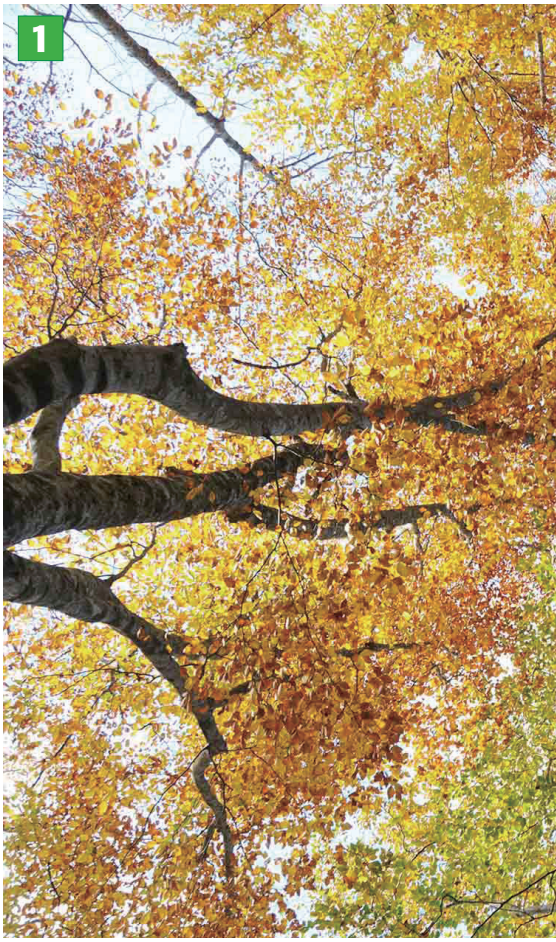
今年度初めての取組として、加盟村の食材を活用したレシピコンテストも開催中です！

こちらも詳しくは連合公式ＨＰを御覧の上、奮って御応募ください。

○募集期間
令和３年 11 月 30 日（火）まで

○対象となる食材
「日本で最も美しい村」連合加盟 61 町村地域の食材

○審査基準
①連合加盟町村地域の食材を活かしているか
②幅広い世代に食べ易く、食の普及と継承に寄与するか
③食品ロスの軽減に配慮したレシピか



1 これから黄葉の時季を迎える「歌才ブナ林」

2 牧歌的な農村風景

3 クリーン作戦や全町一斉除草作業で美しい村づくりを実践
令和３年 10 月３日にも「ビューティフルデー」を実施予定

4 季節を感じられる色とりどりの花々で来訪者をお出迎え

5 美しい村のおいしい「食」も大切な地域資源

今後の取組

現在連合では、コロナ禍により対面でのイベントなどが開催できていませんが、オンラインを活用した配信や加盟団体間の交流など、今だからできる取組を実施しています。

本町においては、今後も連合の目的達成のため、加盟団体と連携し、各種事業に積極的に取り組んでいきます。

小さくても美しいこの田舎に暮らす私たちも、自らができることは進んで行い、個人ではできないことは地域や町との協働により取り組み、ふるさと黒松内に誇りを持ちながら、いつまでも「日本で最も美しい村」として輝き続けると共に、次代を担う子供たちにその思いと行動力を示し、伝えていくことが大切です。

■お問合せ先
町企画環境課【担当　江戸】
TEL 72－3376

特産物手づくり加工センター『トワ・ヴェール』
指定管理者による運営開始

令和３年６月号に引き続き、指定管理者制度導入の取組について報告します。

指定管理者の指定について

７月26日の町議会臨時会の議決を経て、株式会社フジタコーポレーションが指定管理者に指定されました。

同社とは、令和２年４月１日に締結した業務提携の協定により、製造技術の習得に伴う研修員の受入・催事販売・販路拡大など協力して加工センター事業を実施してきました。

・管理する施設
黒松内町特産物手づくり加工センター
・指定する団体
株式会社フジタコーポレーション
（苫小牧市若草町５丁目３番５号）
・指定期間
令和３年10月１日から
令和９年３月31日まで

▲平成５年６月３日にオープンしたトワ・ヴェール

指定管理者との協定締結について

９月２日に役場大会議室で加工センターの管理運営に関する基本協定書締結式を行いました。

㈱フジタコーポレーションの遠藤社長から「黒松内町民の大切な財産をお預かりして、黒松内町の発展に微力ながら協力できるように会社全体で取り組んでいきます。」と決意を交えた挨拶がありました。

指定管理者による運営について

令和３年10月１日から指定管理者による運営が始まります。

これまでに協議した内容や協定書に基づき、『安心・安全な製品づくり』をコンセプトとした乳製品・食肉製品の製造販売を行います。また、町民還元事業も継続します。

今後は、指定管理者のノウハウやアイデアを最大限活用し、飲食店のメニューにトワ・ヴェール製品を使用して多くの人に味を伝えることができます。また、会社組織の営業活動による更なる販路拡大も期待できます。

運営体制の課題であった慢性的な人手不足も解消され、休日出勤も減り、働きやすい職場環境に変わります。

今まで以上に町民の皆さまに喜んでもらえる製品づくりやメニュー開発に取り組んでいきます。現在、クリームチーズを使用したスイーツの開発にも着手し、年度内の販売を目指しています。

▲㈱フジタコーポレーションと基本協定を締結

町との関わりについて

指定管理者制度では、指定管理者が町に代わって施設の管理を行う（代行する）ことになりますが、加工センターの設置目的の「乳・肉製品等の開発、製造及び販売を行い、地域農業の確立と豊かで活力ある町づくり」は、町営のときと変わりません。

今後は、㈱フジタコーポレーションとの連携を強化し、トワ・ヴェールの更なる発展を目指していきます。

■お問合せ先
特産物手づくり加工センター
トワ・ヴェール【担当　中原】
TEL72－4416

管理運営に関する基本協定書の主な内容

【前文】
○　ブナ北限の里づくり構想の中核施設として、都市と農村との交流による町づくりの推進を図ります。
○　『安心・安全な製品づくり＝トワ・ヴェールブランド』を確立し、町が誇れる特産品の提供を継続します。
○　民間の活力を最大限利用する事で、従業員が安心して長期雇用のできる環境づくりを構築します。
○　加工センターの人員不足の解消を図り、長い年月をかけて培った加工技術を後世に引き継ぐ運営を行います。
○　両者の信頼関係を基盤とし、町民と協力・協働して「ブナ北限の特産品による地域づくり」を推進します。

【本文】
○　協定期間は、５年６ヶ月間。
○　乳製品・食肉製品の開発、製造、販売事業を実施する。
○　黒松内町民の大切な施設のため、町民に還元する取組を継続する。
○　地産地消の趣旨を尊重して、黒松内町内又は北海道内の地場産品等の積極的な活用に努めること。
○　地域における活動との連携を図るよう努めること。
○　町は、指定管理者と必要な連絡及び指導等を行うため連絡調整員を置くこと。

町保健福祉課では毎月１回町保健福祉センターで「美味しい♥健康教室」を開催しています。

８月の教室は中止となったため、まる元運動教室で健康運動指導士として運動を指導する倉島さんに自宅でできる、運動不足予防の運動を紹介していただきます。

■参加申込み・お問合せ先

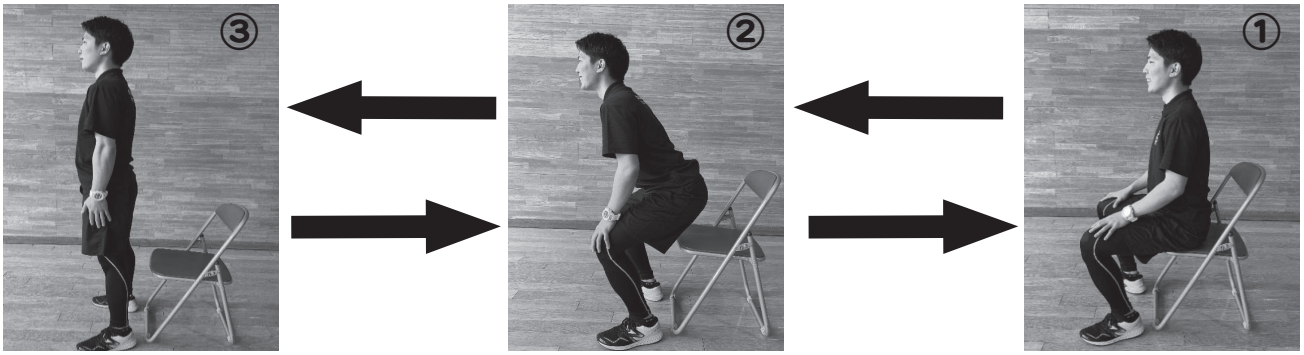
町保健福祉課

℡７２－４２８５　【担当　柳谷・三坂】

美味しい♥健康教室

～特別編～

イスを使用したスクワット運動
～立ち座りや歩行に大切な足腰の筋肉に効果的～



●運動の方法

①膝がつま先より前に出ないように、イスに浅く腰をかけ、足と膝を腰幅に開きます。

②手を膝に当て背筋を伸ばし、足の指に力をこめ、前を見ながら４秒かけて真上に立ち上がります。

③座るときはお尻を後ろに突き出すように、４秒かけて座りましょう。

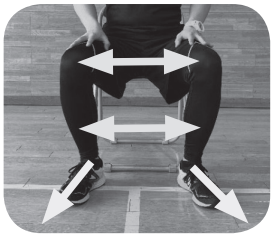
※５～10回を目途に、しっかり数を数えながら呼吸は止めないように注意しましょう。

！慣れてきたらレベルアップ！

負荷レベル：高

負荷レベル：中

腕を体の前で組んだり手を伸ばしながら運動を行うと負荷が高まります。その日の体調に応じて変えてみましょう！



正しいフォームで行いましょう

つま先は少し外側に開き、足と膝は同じ幅にしましょう。

運動をするときは御注意ください

※破損のない安定したイスを使用しましょう。椅子を使用しない場合は安定したものを支えにするなど、バランスを崩さないように注意してください。

※血圧が高い場合、膝や腰に痛みがある場合は、運動を中止してください。

健康運動指導士
倉島　直輝　さん

皆さん、こんにちは。

まる元運動教室健康運動指導士の倉島です。「美味しい♥健康教室」の運動を担当しています。

今回は立ち座りに大切な筋肉に効果的な運動を紹介しました。

コロナ禍で自宅にいる時間が増え、１日の活動量が低下している方も多いと思いますので、挑戦して運動不足を予防しましょう！

ふれあいタウン情報

8/21～8/22 充実の2日間 キッズサマーキャンプin黒松内

北海道日本ハムファイターズが主催する「キッズサマーキャンプin黒松内」が開催され、約40人の球児たちが参加しました。

キャンプ初日の21日は、東京2020オリンピック野球日本代表稲葉監督がサプライズで参加し、子供たちに守備や打撃を指導。

稲葉さんは子供たちへ「プロの一流選手でも基本が一番重要です。基本を大事に毎日練習をしましょう。」と話し、子供たちは稲葉さんや元プロ野球選手のコーチからの指導に目を輝かせながら2日間のキャンプに取り組んでいました。

8/26(木) たくさん飲んで大きくなろうね 黒松内保育園に牛乳贈呈

ようてい酪農組合黒松内支部が牛乳の消費拡大運動の一環として黒松内保育園の園児に200mlの牛乳320本を贈呈しました。

牛乳の贈呈は同組合の山下竜治支部長から代表の園児6人へ直接手渡され、園児たちは嬉しそうに牛乳を受け取っていました。

山下支部長は「安全でおいしい町内産の生乳がたくさん使われている牛乳を飲んで、健康で元気に大きく成長してほしいです。」と話してくれました。

8/27(金) 春夏の全国大会で活躍 宮下朝陽さん 甲子園出場結果報告

本町出身で北海高校主将として春の選抜高校野球大会に続き、夏の全国高校野球選手権大会に出場した宮下朝陽（あさひ）さんが町長室を訪れました。

北海高校は大会3日目の第3試合で神戸国際大学付属高校と対戦し、宮下さんは「4番ショート」で出場して2安打を放つ活躍を見せるも、チームは1対2で惜敗。

宮下さんは「黒松内のみなさんからのたくさんの応援、本当にありがとうございました。今後は大学に進学しますが、甲子園という特別な場所でプレーした経験を大切にして、プロ野球選手を目指したいです。」と応援への感謝とこれからの抱負を話してくれました。

9/2(木) 神誠也さん作品展 ふるさとの黒松内開催

黒松内町在住の神誠也さん（8区）の作品展「ふるさとの黒松内」がマナヴェールで開催されました。

神さんは就労継続支援B型事業所しりべしワークセンターセオス園芸課で作業しており、作業の一環として小学生の頃から得意としていた切り絵の制作を行っています。

今回は町内の店舗や施設などを切り絵で作成したほか、消しゴムハンコや折り紙、葉っぱアートなど多数の作品が会場に並びました。

神さんは「切り絵の木などの細かい部分を表現するのが難しかったです。作品を見て実際のお店にも行ってもらいたいです。」と話してくれました。

地域おこし協力隊リレーコラム　第5回

岡本（おかもと）　達也（たつや）　さん

（所属：（一社）黒松内町観光協会）

地域おこし協力隊リレーコラム第5回目は黒松内町観光協会で活躍中の岡本さんです。

出身は小樽市で、札幌市の大学卒業後は東京の重電企業で技術や営業の仕事をしていました。

北海道に帰省したときに改めて豊かな自然や食資源に触れたことで、北海道でその魅力を伝える仕事に就きたいという思いが強くなり、黒松内町の地域おこし協力隊に応募しました。

現在勤務している観光協会では、主に※エコ・モビリティを担当していて、フットパスやサイクリングのイベント企画にも携わっています。学生の頃からスポーツが好きで続けてきたので、体を動かすことでみなさんに喜んでいただける今の仕事にとてもやりがいを感じています。

エコ・モビリティはまだまだ認知されていないので今後は、ＳＮＳを活用して積極的に魅力を発信していきたいです。任期終了後も近隣地域と連携してエコ・モビリティの活動を続けていきたいと思っています。

黒松内での生活を始めて半年が経とうとしていますが、みなさんから良くしていただいており、充実した毎日が送れていると妻ともども感じています。

春から町内の野球チームからもお誘いをいただき、高校野球以来20年ぶりに野球を始めましたが、しっかり練習して大会でホームランを打ちたいです。

また、山登りや釣りに挑戦すること、ロードバイクの大会にも出場することも今後の目標です。

▲「趣味の延長線上に仕事があるので毎日楽しく仕事ができています。」と話してくれました。

▲町内の野球チーム「黒松内リバーズ」では強打の外野手としても活躍中！

※エコ・モビリティ

自転車やカヌー、フットパスなどの「人力」による移動手段（アクティビティ）と公共交通を組合せた、移動そのものが観光となる新しい旅のスタイルのこと。

俳句

ぶなの里俳句会

吾亦紅（われもこう）夕日隠れにほつほつと　喜美子

コロナ禍に里への墓参遠のけり　ひろ子

ゆく夏や橋より見入る魚の影　孝子

小吉のおみくじ枝へ杜の秋　悦子

夏料理みな裏庭で採れしもの　米子

雑草の中に色もつほたる草　奉子

白樺のひと葉いろづく今朝の秋　かおる

Information 暮らしのお知らせ

町のホームページ（http://www.kuromatsunai.com/）にて「広報くろまつない」を御覧になれます。
また、下記のサイトでも「広報くろまつない」を掲載中！

Hokkaido ebooks https://www.hokkaido-ebooks.jp/	マチイロ https://machiiro.town/lp/hokkaido_kuromatsunai	マイ広報紙 https://mykoho.jp/

新農業委員任命

任期満了に伴い、新しい農業委員が任命されましたので、次のとおり紹介します。（敬称略・順不同）

なお、委員の選出に当たっては、町長が議会の同意を得て任命することとなっており、町では令和3年6月に開催された町議会第2回定例会において議会の同意を得ています。

また、9月1日に開かれた農業委員会総会で、小坂錦一郎氏が農業委員会長、千葉英博氏が同職務代理者に選任されました。

小坂錦一郎（61歳）
東川（6期目）
会　長

今田　祐治（58歳）
中ノ川（6期目）

武田　吉正（62歳）
中里（5期目）

千葉　英博（52歳）
大谷地（3期目）
会長職務代理者

畠山　洋弥（48歳）
南作開（3期目）

佐々木昇一（61歳）
黒松内（初）

今田　真史（58歳）
目名（2期目）

小野　徳孝（56歳）
白井川（2期目）

山下　竜治（51歳）
添別（2期目）

○農業委員会って何をするところ？

法律に基づき、農地のある市町村に設置される行政委員会で、委員の任期は3年です。

主に、農地の売買・貸借の許可や農地転用等に際し、農地の無秩序な開発を監視・抑止する役目を担っています。

長谷川實氏に旭日単光章

黒松内町議会議員として、町の振興のために尽力された長谷川實氏（赤井川）が旭日単光章を受賞され、鎌田町長より勲記、勲章が伝達されました。

長谷川氏は昭和62年の黒松内町議会議員の当選以来、平成23年までの23年間にわたり在任。在任中は黒松内町議会産業建設常任委員会委員等を歴任するなど、本町の振興発展に貢献された功績が認められ、この度の叙勲の栄誉となりました。

お知らせ

献血に御協力ください

移動献血車が次の日程で来町します。町民の皆さんの御協力をお願いします。

▼実施月日
10月13日（水）

▼献血の種類
400ml献血

▼対象者
・男性17歳～69歳
・女性18歳～69歳
※男女共に体重50kg以上の方
（65歳以上の方は60歳～64歳の間に献血経験がある方のみ）

▼時間・場所
・役場裏駐車場
10時～12時
・JAようてい黒松内支所前
13時20分～14時20分
・デイ・サービスセンター前
14時50分～15時50分
・黒松内銘水㈱前
16時15分～17時

■お問合せ先
町保健福祉課【担当　小菅】
TEL72－4285

住民基本台帳の一部写しの閲覧に関する公表

令和2年4月1日から令和3年8月31日までの間に、住民基本台帳の閲覧について次のとおり申請がありましたので公表します。

これは、住民基本台帳法の定めるところにより、国若しくは地方公共団体の機関が法令に定める事務の遂行のため必要である場合、又は個人若しくは法人が行う統計調査等のうち公益性が高いと認められるものとして閲覧をさせた場合に公表するものです。

閲覧の請求者	閲覧事由	閲覧日	閲覧範囲
自衛隊札幌地方協力本部倶知安地域事務所	自衛隊募集に伴う広報活動のため	令和2年5月14日	・平成17年4月2日～平成18年4月1日生まれの男性 ・平成14年4月2日～平成15年4月1日生まれの男女 ・平成10年4月2日～平成11年4月1日生まれの男性
		令和3年5月27日	・平成18年4月2日～平成19年4月1日生まれの男性 ・平成15年4月2日～平成16年4月1日生まれの男女 ・平成11年4月2日～平成12年4月1日生まれの男性

■お問合せ先
町住民課【担当　岡部・牛尾】
TEL72－3312

黒松内町内一周駅大会の中止について

毎年10月に開催している「黒松内町内一周駅伝大会」は新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、参加者や運営スタッフ、町民の皆さんの健康と安全を最優先に考えた結果、昨年度に引き続き、開催は中止と決定しましたので、お知らせします。

■お問合せ先
町教育委員会【担当　扇谷】
TEL72－3160

ようてい地域消費生活相談窓口

ようてい地域消費生活相談窓口では、消費生活全般に関する苦情や問合せなど、消費者からの相談を専門の相談員が受付け、公正な立場で対応にあたっています。

消費生活でお困りのことがあれば、お気軽に御相談ください。

なお、御相談は町企画環境課でも受付けています。

▼相談電話番号
TEL0136－44－1600
（ニセコ町役場商工観光課内）

▼相談受付時間
8時40分から17時15分まで
（土・日・祝日、年末年始は休み）

■お問合せ先
町企画環境課【担当　江戸】
TEL72－3376

募集

自衛官募集

防衛省では、自衛官採用試験を次のとおり実施します。

募集種目	受験資格	受付期間	試験期日
自衛官候補生（第4回）	採用予定月の1日現在18歳以上33歳未満の者	令和3年10月5日～令和3年11月12日	令和3年11月28日・29日
自衛官候補生（第5回）		令和3年10月5日～令和3年12月10日	令和3年12月18日・19日
高等工科学校生徒	令和3年4月1日現在15歳以上17歳未満の男子	令和3年11月1日～令和4年1月14日	1次：令和4年1月22日・23日 2次：1次試験合格通知でお知らせします

■お問合せ先
自衛隊札幌地方協力本部倶知安地域事務所
TEL0136－23－3540
自衛官募集相談員　菅原正久
TEL72－3547

戸籍の窓口（敬称略）

町の人口と世帯

8月末日現在（住民基本台帳）

2,724人（－17）

（うち外国籍住民：26人）

- 男　1,301人　（－10）
- 女　1,423人　（－7）
- 世帯　1,486世帯　（＋16）

※（　）内の数字は前年同月との比較

御冥福をお祈り申し上げます

高橋　シズコ （10区）	94歳 8.19
森林　勝利 （熱郛町住）	79歳 9.2

こんにちはよろしくね

高橋（たかはし）　一颯（いぶき）　南7区

（父　陽祐・母　琴絵）

※掲載を希望されない場合は、届出の際にお申し出ください。

こころの健康相談

倶知安保健所では次の日程で保健師、専門医による個別の相談を行っています。

相談は予約制となっていますので、相談日の3日前までに倶知安保健所までお問合せください。

月	会場	
	倶知安保健所	余市支所
令和3年10月	－	4日（月）
11月	25日（木）	－
12月	－	2日（木）
令和4年1月	17日（月）	－
2月	－	3日（木）
3月	17日（木）	－

■お問合せ先
倶知安保健所　健康推進課　保健係
TEL 0136-23-1951

フィットネス教室開催中

「健康とスポーツの町」スポーツフェスティバルin黒松内運営委員会では、次のとおり町総合体育館で各種フィットネス教室を開催しています。

▼日程
①ボディシェイプ
毎週火曜日　19時～19時45分
②リラクゼーションストレッチ
毎週木曜日　19時～19時40分
③体脂肪燃焼教室
毎週金曜日　19時～19時45分

▼その他
参加を希望される方は、事前申込みが必要です。

■申込・お問合せ先
町総合体育館
TEL 72-3749

▲9月はオンラインで開催しています！

はしっこ同盟 長万部町・豊浦町からのお知らせ

長万部町民センター鉄道村

長万部町民センター内の鉄道村では、鉄道グッズや多くの民族文化財、埋蔵文化財が展示されています。

入場は無料ですので、是非見学にお越しください。

▼場所
長万部町字長万部413番地12

▼時間
10時～16時

▼休館日
月曜日、祝日の翌日、年末年始

■お問合せ先
長万部町教育委員会社会教育課
TEL 01377-2-2748

インディアン水車公園

インディアン水車公園は、貫気別川に遡上する鮭を捕獲する施設で、ガラス越しに遡上を観察できます。

また、公園内には休憩スペースにも利用できる「すいしゃ」（地場産品販売加工施設）もありますので、是非お立ち寄りください。

▼住所
豊浦町字浜町87番地1

▼営業時間
9時～16時（毎週水曜定休）

■お問合せ先
豊浦町産業観光課商工観光公園係
TEL 01422-83-1408

広報　くろまつない

2021（令和3年）.9.22 No.521

発　行　黒松内町
〒048-0192　寿都郡黒松内町字黒松内302番地1
TEL 0136-72-3311（代表）　FAX 0136-72-3316
E-mail　buna@town.kuromatsunai.hokkaido.jp

編　集　黒松内町企画環境課
TEL 0136-72-3376（ダイヤルイン）

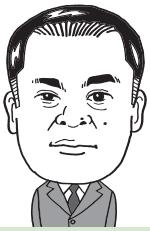
印　刷　㈱総北海

●広報くろまつない No.522 発行予定日は 10月28日（木）です。

町政に対する御意見・御要望等がある方は「私の思い」に内容を記載の上、ファックスにて送信してください。

「私の思い」は、記入用紙を役場庁舎に備えており、年2回広報折込でも配布しています。

また、町ホームページから直接投稿することもできます。
（http://www.kuromatsunai.com）



ファックス番号　72-3316（役場）

広報くろまつないは、震災復興型カーボンオフセット用紙を使用し、CO_2削減事業並びに東北経済復興を応援しています。また、環境に優しい道産間伐材を配合した用紙を使用しています。